



平成24年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)



平成24年4月26日

上場取引所 東大

上場会社名 任天堂株式会社

コード番号 7974 URL <http://www.nintendo.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 岩田 聡

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 経営統括本部長 (氏名) 森 仁洋

定時株主総会開催予定日 平成24年6月28日 配当支払開始予定日 平成24年6月29日 TEL 075-662-9600

有価証券報告書提出予定日 平成24年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期の連結業績(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期	647,652	△36.2	△37,320	—	△60,863	—	△43,204	—
23年3月期	1,014,345	△29.3	171,076	△52.0	128,101	△64.8	77,621	△66.1

(注) 包括利益 24年3月期 △51,045百万円 (—%) 23年3月期 47,659百万円 (△78.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
24年3月期	△337.86	—	△3.5	△4.1	△5.8
23年3月期	606.99	—	5.9	7.5	16.9

(参考) 持分法投資損益 24年3月期 △596百万円 23年3月期 △40百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期	1,368,401	1,191,025	87.0	9,313.15
23年3月期	1,634,297	1,281,861	78.4	10,022.26

(参考) 自己資本 24年3月期 1,190,943百万円 23年3月期 1,281,637百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
24年3月期	△94,955	△164,392	△39,823	407,186
23年3月期	78,103	△154,038	△102,456	724,366

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
23年3月期	—	140.00	—	310.00	450.00	57,545	74.1	4.4
24年3月期	—	0.00	—	100.00	100.00	12,787	—	1.0
25年3月期(予想)	—	0.00	—	100.00	100.00		63.9	

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	230,000	6.6	△25,000	—	△30,000	—	△20,000	—	△156.40
通期	820,000	26.6	35,000	—	35,000	—	20,000	—	156.40

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

24年3月期	141,669,000 株	23年3月期	141,669,000 株
24年3月期	13,791,286 株	23年3月期	13,789,931 株
24年3月期	127,878,407 株	23年3月期	127,880,599 株

(参考)個別業績の概要

平成24年3月期の個別業績(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期	531,709	△34.1	△34,702	—	△56,665	—	△37,923	—
23年3月期	807,361	△33.5	118,692	△59.6	73,116	△75.1	37,571	△79.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期	△296.56	—
23年3月期	293.80	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期	1,068,462	940,644	88.0	7,355.81
23年3月期	1,301,207	1,015,695	78.1	7,942.63

(参考) 自己資本 24年3月期 940,644百万円 23年3月期 1,015,695百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、財務諸表に対する監査手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでいます。現実の結果(実際の業績及び配当予想額を含みますが、これに限られません。)は様々な要因の変化により、これら見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご理解ください。なお、予想に関連する事項については、【添付資料】P.2「1. 経営成績 (1) 経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績	
(1) 経営成績に関する分析	P. 2
(2) 財政状態に関する分析	P. 3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	P. 3
2. 経営方針	
(1) 会社の経営の基本方針	P. 4
(2) 目標とする経営指標	P. 4
(3) 中長期的な会社の経営戦略と対処すべき課題	P. 4
3. 連結財務諸表	
(1) 連結貸借対照表	P. 5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 7
(3) 連結株主資本等変動計算書	P. 9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 11
(5) 継続企業的前提に関する注記	P. 12
(6) 追加情報	P. 12
(7) 連結財務諸表に関する注記事項	P. 12
(連結貸借対照表関係)	P. 12
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	P. 12
(セグメント情報)	P. 12
(1株当たり情報)	P. 13
(重要な後発事象)	P. 13
4. その他	
(1) 連結販売実績	P. 14
(2) 地域別売上高	P. 14
(3) 連結参考情報	P. 14
(4) 為替変動の影響を受ける提出会社の主な外貨建資産及び負債	P. 14
(5) 連結販売数量及びタイトル数	P. 15

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

①当期の経営成績

当社グループは、「ゲーム人口の拡大」という基本戦略に基づき、年齢・性別・ゲーム経験の有無を問わず受け入れられる、魅力ある商品の提供に努めています。

当期の状況は、「ニンテンドー3DS」では、ハードウェアの普及を「ニンテンドーDS」の後継機として本来あるべき軌道に乗せるため平成23年8月に国内外で大幅な価格改定を実施するとともに、年末商戦期に有力タイトルを相次いで発売し、さらに新作ソフトラインアップについてインターネットを通じてお客様に直接情報をお届けする「Nintendo Direct」のような新たな販促活動にも取り組みました。これらの結果、ハードウェアの販売台数は1,353万台となり、国内において普及台数はゲームプラットフォームとして過去最速で500万台を超えました。ソフトウェアについては、「スーパーマリオ 3Dランド」や「マリオカート7」などの当社の有力タイトルに加え、サードパーティのタイトルからもヒット作が生まれる等、国内では販売が伸びた一方で、欧米では上記2つのマリオタイトルは好調でしたが、年末商戦の立ち上がりが例年に比べて遅かったため、当期前半の不振を挽回するまでには至らず、ソフトウェアの販売本数は全世界で3,600万本にとどまりました。また、「ニンテンドーDS」シリーズ(DSi LL/DSi/DS Lite/DS)の販売数量は、ハードウェアが510万台、ソフトウェアが6,082万本となりました。

「Wii」では、発売25周年を迎えたシリーズの最新作「ゼルダの伝説 スカイウォードソード」が米国を中心に高い評価を受けたほか、特に海外ではサードパーティのダンス系のタイトルがヒットしましたが、販売数量はハードウェアが984万台、ソフトウェアが1億237万本となりました。

これらの状況に加え、「ニンテンドー3DS」本体や海外における「Wii」本体の値下げとこれらによる流通在庫の補償や、期中において為替相場が大きく円高に推移した影響等により、売上高は6,476億円(うち、海外売上高4,994億円、海外売上高比率77.1%)となり、営業利益は373億円の損失となりました。また、為替差損が277億円発生した結果、経常損失は608億円、当期純損失は432億円となりました。

②次期の見通し

「ニンテンドー3DS」においては、今期大幅な値下げをした結果、ハードウェアだけの採算性は逆ざやとなっていました。次期半ばまでには赤字解消を見込んでいます。対応ソフトウェアとして、横スクロールアクションの2Dの「スーパーマリオ」の完全新作である「New スーパーマリオブラザーズ 2」を今年8月に発売するほか、携帯型ゲーム機で実績のある「どうぶつの森」シリーズの最新作「とびだせ どうぶつの森」を国内では今年秋に発売し、さらに、脳に入ってきた情報を保ちながらその情報を操作したり利用したりする機能である「ワーキングメモリー」と「集中力」を同時に鍛えることができる「脳トレ」シリーズの最新作「鬼トレ(仮称)」を国内では夏までに発売する予定です。これらに加えて、定番として好調な販売が続く「スーパーマリオ 3Dランド」や「マリオカート7」等のタイトルの活性を維持しながら、魅力的な商品を継続的に投入することで、「ニンテンドー3DS」市場の一層の拡大を目指します。また、アジア地域での「ニンテンドー3DS」販売を順次開始していきます。

さらに、「Wii」の後継機として、6.2インチのタッチスクリーンがついた新しいコントローラとの組み合わせで、家庭用ゲーム機の新しい遊びを提案する「Wii U」を今年の年末に日米欧市場を中心に発売する予定をしています。

これらの取り組みにより、次期の業績については、売上高8,200億円、営業利益350億円、経常利益350億円、当期純利益200億円を見込んでいます。なお、計算の前提となる主要製品の予想販売数量については、本資料の15ページ「4. その他(5) 連結販売数量及びタイトル数」に記載しています。また、主要外貨の為替レートの前提は1USドル=80円、1ユーロ=105円としています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明

将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでいます。現実の結果（実際の業績及び配当予想額を含みますが、これに限られません。）は様々な要因の変化により、これら見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご理解ください。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

総資産は、現金及び預金の減少等により前期に比べ2,658億円減少し、1兆3,684億円となりました。負債は、支払手形及び買掛金が減少したこと等により、前期に比べ1,750億円減少し、1,773億円となりました。純資産は、当期純損失の計上や配当金の支払いによる利益剰余金の減少に加え、為替換算調整勘定による影響で、前期に比べ908億円減少し、1兆1,910億円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当期における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、期首残高から3,171億円減少（前年同期は2,069億円の減少）し、4,071億円となりました。各キャッシュ・フローの増減状況とその要因は次のとおりです。

[営業活動によるキャッシュ・フロー]

営業活動による資金は、税金等調整前当期純損失が608億円となったことから、売掛金等の債権の回収による増加があったものの、買掛金等の仕入債務の支払いや法人税等の納付による減少等により949億円の減少（前年同期は781億円の増加）となりました。

[投資活動によるキャッシュ・フロー]

投資活動による資金は、主として有価証券及び投資有価証券の取得による支出が、有価証券及び投資有価証券の満期による償還や売却による収入を上回ったことにより1,643億円の減少（前年同期は1,540億円の減少）となりました。

[財務活動によるキャッシュ・フロー]

財務活動による資金は、主に配当金の支払いにより398億円の減少（前年同期は1,024億円の減少）となりました。

キャッシュ・フロー指標のトレンド

	20年3月期	21年3月期	22年3月期	23年3月期	24年3月期
自己資本比率 (%)	68.2	69.2	75.9	78.4	87.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	364.7	200.9	227.3	175.8	116.3

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しています。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しています。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、会社の成長に必要な研究開発や設備投資等を内部留保資金でまかなうことを原則とし、将来の経営環境への対応や厳しい競争に勝ち抜くため、財務面での健全性を維持しつつ、株主の皆様への直接的な利益還元については、各期の利益水準を勘案した配当により実施することを基本方針としています。

具体的な配当の算出については、連結営業利益の33%を配当金総額の基準とし、期末時点で保有する自己株式数を差し引いた発行済株式数で除した金額の10円未満を切り上げた金額か、もしくは連結配当性向50%を基準として10円未満を切り上げた金額の、いずれか高い方を、1株当たり年間配当金として決定します。

また、第2四半期(中間)の配当については、第2四半期累計期間の連結営業利益の33%を第2四半期末の配当金総額の基準とし、この時点で保有する自己株式数を差し引いた発行済株式数で除した金額の10円未満を切り上げた金額を1株当たり中間配当金とすることとしています。

当期の配当は、上記方針によりますと、1株当たりの年間配当金は無配となりますが、翌期に向けての業績回復を勧奨し、1株当たり年間100円(中間無配、期末100円)としました。

次期の配当は、現時点で予想している業績となった場合、1株当たりの年間配当金は100円(中間無配、期末100円)の予定となります。ただし、利益水準にかかわらず1株当たり年間100円を下限とします。

なお、内部留保した資金は、斬新で魅力ある製品を継続して提供するための必要資金として、また、新技術の研究や新企画の製品開発、生産体制の拡充及び原材料の確保、広告宣伝を含めた販売力の強化のほか、必要に応じた自己株式の買入れ等にも、有効に活用していきます。

2. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針、(2) 目標とする経営指標

平成23年3月期決算短信(平成23年4月25日開示)により開示を行った内容から重要な変更がないため、開示を省略します。

当該決算短信は次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.nintendo.co.jp/ir/index.html>

(東京証券取引所ホームページ(上場会社情報検索ページ))

<http://www.tse.or.jp/listing/compsearch/index.html>

(3) 中長期的な会社の経営戦略と対処すべき課題

当社グループは、年齢・性別・ゲーム経験の有無を問わず、誰もが楽しめるような新しい娯楽を提案することで多くの人々を笑顔にしたいとの考えのもと、継続的な「ゲーム人口の拡大」の実現に取り組んでいます。

昨年発売した「ニンテンドー3DS」と今年の年末に発売を予定している「Wii U」の普及に努め、当社の有力タイトルだけでなく、ソフトメーカー各社とも協力してこれらのハードウェアの特長を活かしたゲームやサービスを継続的に提供していくとともに、定番タイトルとなりうるソフトの販売促進活動も積極的に行っていきます。

さらに、「ニンテンドー3DS」及び「Wii U」のネットワークサービス「Nintendo Network」を推進し、世界中の人々との対戦や交流、追加コンテンツ等、通信機能を活かした遊びを提供していきます。また、ゲームを取り巻く環境の変化への対応、新しいビジネス機会の創出という意味で、パッケージソフトのデジタル配信による販売も視野に入れており、デジタルビジネスの拡大も目指していきます。

常に新しい驚きや楽しさを求められる厳しい業界ですが、強力なソフト開発陣を社内に持つプラットフォームホルダーとしての強みを活かすことで、今後とも魅力ある商品やサービスの展開に努めます。

3. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	812,870	462,021
受取手形及び売掛金	135,689	43,378
有価証券	358,206	496,301
たな卸資産	92,713	78,446
繰延税金資産	27,620	16,744
その他	42,362	46,043
貸倒引当金	△756	△2,149
流動資産合計	1,468,706	1,140,786
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	27,124	25,739
機械装置及び運搬具（純額）	4,851	13,526
工具、器具及び備品（純額）	5,787	4,707
土地	41,606	41,374
建設仮勘定	1,494	2,508
有形固定資産合計	80,864	87,856
無形固定資産		
ソフトウェア	3,553	4,801
その他	1,986	2,905
無形固定資産合計	5,539	7,706
投資その他の資産		
投資有価証券	38,228	66,505
繰延税金資産	35,017	57,185
その他	5,940	8,361
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	79,187	132,052
固定資産合計	165,591	227,615
資産合計	1,634,297	1,368,401

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	214,646	86,700
未払法人税等	32,301	1,008
賞与引当金	2,431	2,565
その他	83,922	65,164
流動負債合計	333,301	155,438
固定負債		
退職給付引当金	11,647	14,444
その他	7,486	7,493
固定負債合計	19,134	21,937
負債合計	352,435	177,376
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,065	10,065
資本剰余金	11,734	11,734
利益剰余金	1,502,631	1,419,784
自己株式	△156,663	△156,682
株主資本合計	1,367,767	1,284,901
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△917	1,570
為替換算調整勘定	△85,212	△95,528
その他の包括利益累計額合計	△86,129	△93,957
少数株主持分	224	81
純資産合計	1,281,861	1,191,025
負債純資産合計	1,634,297	1,368,401

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月31日)
売上高	1,014,345	647,652
売上原価	626,379	493,997
売上総利益	387,965	153,654
販売費及び一般管理費	216,889	190,975
営業利益又は営業損失(△)	171,076	△37,320
営業外収益		
受取利息	6,870	7,721
その他	1,731	2,104
営業外収益合計	8,602	9,825
営業外費用		
売上割引	479	408
為替差損	49,429	27,768
その他	1,667	5,191
営業外費用合計	51,577	33,368
経常利益又は経常損失(△)	128,101	△60,863
特別利益		
貸倒引当金戻入額	56	—
固定資産売却益	105	84
投資有価証券売却益	24	—
特別利益合計	186	84
特別損失		
固定資産処分損	30	98
投資有価証券売却損	0	—
投資有価証券評価損	322	—
特別損失合計	353	98
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	127,934	△60,877
法人税、住民税及び事業税	41,627	△5,140
法人税等調整額	8,634	△12,519
法人税等合計	50,262	△17,659
少数株主損益調整前当期純利益又は少数株主損益調整前当期純損失(△)	77,671	△43,217
少数株主利益又は少数株主損失(△)	50	△13
当期純利益又は当期純損失(△)	77,621	△43,204

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益又は少数株主損益 調整前当期純損失(△)	77,671	△43,217
その他の包括利益		
₁ 其他有価証券評価差額金	△2,582	2,511
₂ 為替換算調整勘定	△27,433	△10,316
₃ 持分法適用会社に対する持分相当額	3	△23
₄ その他の包括利益合計	△30,012	△7,827
包括利益	47,659	△51,045
(内訳)		
₁ 親会社株主に係る包括利益	47,608	△51,032
₂ 少数株主に係る包括利益	50	△13

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	10,065	10,065
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	10,065	10,065
資本剰余金		
当期首残高	11,733	11,734
当期変動額		
自己株式の処分	1	0
当期変動額合計	1	0
当期末残高	11,734	11,734
利益剰余金		
当期首残高	1,527,315	1,502,631
当期変動額		
剰余金の配当	△102,305	△39,642
当期純利益又は当期純損失(△)	77,621	△43,204
当期変動額合計	△24,683	△82,847
当期末残高	1,502,631	1,419,784
自己株式		
当期首残高	△156,585	△156,663
当期変動額		
自己株式の取得	△79	△19
自己株式の処分	1	0
当期変動額合計	△78	△18
当期末残高	△156,663	△156,682
株主資本合計		
当期首残高	1,392,528	1,367,767
当期変動額		
剰余金の配当	△102,305	△39,642
当期純利益又は当期純損失(△)	77,621	△43,204
自己株式の取得	△79	△19
自己株式の処分	2	1
当期変動額合計	△24,761	△82,865
当期末残高	1,367,767	1,284,901

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	1,661	△917
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,578	2,488
当期変動額合計	△2,578	2,488
当期末残高	△917	1,570
為替換算調整勘定		
当期首残高	△57,778	△85,212
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△27,433	△10,316
当期変動額合計	△27,433	△10,316
当期末残高	△85,212	△95,528
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△56,117	△86,129
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△30,012	△7,827
当期変動額合計	△30,012	△7,827
当期末残高	△86,129	△93,957
少数株主持分		
当期首残高	174	224
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	50	△142
当期変動額合計	50	△142
当期末残高	224	81
純資産合計		
当期首残高	1,336,585	1,281,861
当期変動額		
剰余金の配当	△102,305	△39,642
当期純利益又は当期純損失(△)	77,621	△43,204
自己株式の取得	△79	△19
自己株式の処分	2	1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△29,962	△7,970
当期変動額合計	△54,723	△90,836
当期末残高	1,281,861	1,191,025

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	127,934	△60,877
減価償却費	6,794	12,523
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△221	1,410
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,586	2,810
受取利息及び受取配当金	△7,113	△7,957
為替差損益(△は益)	39,464	21,477
持分法による投資損益(△は益)	40	596
売上債権の増減額(△は増加)	△12,377	85,500
たな卸資産の増減額(△は増加)	20,109	9,811
仕入債務の増減額(△は減少)	△42,172	△107,128
未払消費税等の増減額(△は減少)	△2,908	△390
その他	3,515	△13,309
小計	135,652	△55,534
利息及び配当金の受取額	7,676	8,212
利息の支払額	△2	△5
法人税等の支払額	△65,222	△47,628
営業活動によるキャッシュ・フロー	78,103	△94,955
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△391,444	△177,093
定期預金の払戻による収入	398,561	260,328
有形固定資産の取得による支出	△10,940	△19,979
有形固定資産の売却による収入	536	170
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△626,891	△1,368,101
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	476,940	1,145,894
その他	△800	△5,611
投資活動によるキャッシュ・フロー	△154,038	△164,392
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△79	△28
配当金の支払額	△102,314	△39,644
その他	△61	△150
財務活動によるキャッシュ・フロー	△102,456	△39,823
現金及び現金同等物に係る換算差額	△28,576	△18,007
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△206,967	△317,179
現金及び現金同等物の期首残高	931,333	724,366
現金及び現金同等物の期末残高	724,366	407,186

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 追加情報

(法定実効税率の変更)

平成23年12月2日に、「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が公布されたことに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率を、前連結会計年度の40.6%から、平成24年4月1日以後開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異等については37.9%に、平成27年4月1日以後開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異等については35.5%に変更しています。この結果、繰延税金資産(繰延税金負債を控除した金額)は4,899百万円減少し、その他有価証券評価差額金は91百万円増加し、当連結会計年度に計上する法人税等調整額は4,990百万円増加しています。

(7) 連結財務諸表に関する注記事項

(連結貸借対照表関係)

有形固定資産の減価償却累計額は、次のとおりです。

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
有形固定資産の減価償却累計額	51,577百万円	57,885百万円

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりです。

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
現金及び預金勘定	812,870百万円	462,021百万円
預入期間が3か月を超える 定期預金	△153,591百万円	△64,239百万円
取得日から3か月以内に 償還期限の到来する短期投資	65,087百万円	9,404百万円
現金及び現金同等物	724,366百万円	407,186百万円

(セグメント情報)

当社グループ(当社及び連結子会社)は単一セグメントのため、記載を省略しています。

(1株当たり情報)

項目		前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
1株当たり純資産額	(円)	10,022.26	9,313.15
1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)	(円)	606.99	△337.86

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2 1株当たり当期純利益又は当期純損失の算定上の基礎は、次のとおりです。

項目		前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	(百万円)	77,621	△43,204
普通株主に帰属しない金額	(百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 又は当期純損失(△)	(百万円)	77,621	△43,204
普通株式の期中平均株式数	(千株)	127,880	127,878

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 連結販売実績

(単位：百万円)

種類		前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
レジャー機器	ハードウェア		
	携帯型ゲーム機本体	298,653	234,604
	据置型ゲーム機本体	242,851	116,022
	その他	68,896	36,881
	ハードウェア計	610,401	387,508
	ソフトウェア		
	携帯型ゲーム機用ソフトウェア	167,068	128,009
据置型ゲーム機用ソフトウェア	221,493	117,360	
コンテンツ収入他	13,667	13,223	
	ソフトウェア計	402,229	258,592
	レジャー機器計	1,012,631	646,100
その他	トランプ・かるた他	1,714	1,551
合計		1,014,345	647,652

(2) 地域別売上高

(単位：百万円)

		日本	米大陸	欧州	その他	合計
当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	売上高	148,216	250,981	217,382	31,072	647,652
	構成比率	22.9%	38.8%	33.6%	4.7%	100.0%
前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	売上高	167,893	461,853	330,018	54,579	1,014,345
	構成比率	16.6%	45.5%	32.5%	5.4%	100.0%

(3) 連結参考情報

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	翌連結会計年度(予想) (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
設備投資額	21,597	25,005	18,000
有形固定資産減価償却額	5,670	9,533	12,000
研究開発費	52,756	52,675	55,000
広告宣伝費	96,359	74,599	80,000
従業員数 (年度末)	4,712人	4,928人	—
期中平均レート			
1 USドル =	85.72円	79.08円	80.00円
1 ユーロ =	113.12円	108.98円	105.00円
連結USドル建売上高	49億USドル	29億USドル	—
連結ユーロ建売上高	29億ユーロ	20億ユーロ	—
提出会社のUSドル建仕入高	16億USドル	28億USドル	—

(4) 為替変動の影響を受ける提出会社の主な外貨建資産及び負債

(単位：百万USドル、百万ユーロ)

	前事業年度末 (平成23年3月31日現在)		当事業年度末 (平成24年3月31日現在)		翌事業年度末(予想) (平成25年3月31日現在)
	残高	為替レート	残高	為替レート	前提為替レート
USドル建					
現預金	3,541		1,226		
売掛金	776	83.15円	295	82.19円	80.00円
買掛金	112		312		
ユーロ建					
現預金	1,996	117.57円	1,576	109.80円	105.00円
売掛金	661		262		

(5) 連結販売数量及びタイトル数

					販売数(単位:万台・万本) タイトル数(単位:本)	
前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)			当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)		累計	翌連結会計年度(予想) (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
ニンテンドーDS ※	ハード	国内	235	23	3,298	
		米大陸	839	262	5,776	
		その他	678	225	6,078	
		計	1,752	510	15,152	250
	うちニンテンドーDSi	国内	103	10	590	
		米大陸	289	99	1,084	
		その他	274	120	1,004	
		計	667	229	2,678	
	うちニンテンドーDSi LL	国内	118	12	234	
		米大陸	366	108	517	
その他		315	83	461		
計		799	204	1,212		
ソフト	国内	2,165	777	20,691		
	米大陸	6,225	3,295	37,376		
	その他	3,707	2,011	31,963		
	計	12,098	6,082	90,031	3,700	
タイトル数	国内	163	72	1,828		
	米大陸	265	117	1,671		
	その他	271	130	2,016		
	計					
ニンテンドー3DS	ハード	国内	106	479	585	
		米大陸	132	467	599	
		その他	123	406	530	
		計	361	1,353	1,713	1,850
	ソフト	国内	218	1,113	1,331	
		米大陸	394	1,264	1,659	
		その他	331	1,222	1,553	
		計	943	3,600	4,542	7,300
	タイトル数	国内	21	92	113	
		米大陸	20	86	106	
その他		20	89	109		
計						
Wii	ハード	国内	126	86	1,245	
		米大陸	778	453	4,570	
		その他	605	445	3,769	
		計	1,508	984	9,585	1,050
	ソフト	国内	1,145	900	6,952	
		米大陸	9,921	5,369	45,019	
		その他	6,061	3,968	29,875	
		計	17,126	10,237	81,846	7,000
	タイトル数	国内	56	32	447	
		米大陸	245	129	1,175	
その他		237	137	1,157		
計						

- (注) 1 ※ニンテンドーDSとは「ニンテンドーDSi LL/DSi/DS Lite/DS」を指します。
2 上記のニンテンドーDSの販売実績数量及びタイトル数には、ニンテンドーDSiウェアの数量を含みません。
3 上記のニンテンドー3DSの販売実績数量及びタイトル数には、ニンテンドーeショップからダウンロードできるソフトの数量を含みません。
4 上記のWiiの販売実績数量及びタイトル数には、バーチャルコンソール及びWiiウェアの数量を含みません。
5 ソフトの販売実績は、ハード同梱ソフトの販売数量を含みます。
6 ソフトの販売予想は、ハード同梱ソフトの販売数量を含みません。
7 上記のタイトル数におけるその他は、欧州及び豪州で発売されたタイトル数です。
8 上記のWiiハード及びWiiソフトの販売予想は、Wii Uの販売数量を含みます。
9 上記のニンテンドー3DSソフト及びWiiソフトに含まれるWii Uソフトの販売予想は、デジタル配信によるパッケージソフトの販売数量を含みます。